

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第7区分

【発行日】平成19年12月13日(2007.12.13)

【公開番号】特開2006-124129(P2006-124129A)

【公開日】平成18年5月18日(2006.5.18)

【年通号数】公開・登録公報2006-019

【出願番号】特願2004-317065(P2004-317065)

【国際特許分類】

B 6 5 H	7/06	(2006.01)
B 6 5 H	5/06	(2006.01)
G 0 3 G	15/00	(2006.01)
G 0 3 G	15/20	(2006.01)
G 0 3 G	21/14	(2006.01)

【F I】

B 6 5 H	7/06	
B 6 5 H	5/06	F
G 0 3 G	15/00	5 2 6
G 0 3 G	15/20	5 3 0
G 0 3 G	21/00	3 7 2

【手続補正書】

【提出日】平成19年10月25日(2007.10.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

記録媒体に画像を形成する画像形成手段と、

前記画像形成手段によって画像が形成された前記記録媒体を加熱する加熱体と、前記記録媒体に形成された画像を定着させるために前記記録媒体を加圧する、前記加熱体に対向配置された加圧部材とを有する定着手段と、

前記定着手段によって画像を定着された前記記録媒体を積載する積載手段と

を有する画像形成装置において、

前記定着手段は、画像を定着させた前記記録媒体の有無を検知する定着後記録媒体検知手段を有し、

前記定着手段から前記積載手段へ前記記録媒体を搬送するための搬送手段と、

前記搬送手段に設けられ、前記積載手段への搬送路における前記記録媒体の有無を検知する搬送記録媒体検知手段と、

前記定着後記録媒体検知手段及び前記搬送記録媒体検知手段の検出結果に基づいて、前記定着手段における前記記録媒体の巻き付きを検出する検出手段とを備えたことを特徴とする画像形成装置。

【請求項2】

記録媒体に画像を形成する画像形成手段と、

前記画像形成手段によって画像が形成された前記記録媒体を加熱する加熱体と、前記記録媒体に形成された画像を定着させるために前記記録媒体を加圧する、前記加熱体に対向配置された加圧部材とを有する定着手段と、

前記定着手段によって画像を定着された前記記録媒体を積載する積載手段と

を有する画像形成装置において、

前記定着手段は、画像を定着させた前記記録媒体の有無を検知する定着後記録媒体検知手段を有し、

前記定着手段から前記積載手段へ前記記録媒体を反転位置を介して反転させて搬送するための反転搬送手段と、

前記反転搬送手段に設けられ、搬送路における前記記録媒体の有無を検知する反転搬送記録媒体検知手段と、

前記定着後記録媒体検知手段及び前記反転搬送記録媒体検知手段の検出結果に基づいて、前記定着手段における前記記録媒体の巻き付きを検出する検出手段と
を備えたことを特徴とする画像形成装置。

【請求項 3】

記録媒体に画像を形成する画像形成手段と、

前記画像形成手段によって画像が形成された前記記録媒体を加熱する加熱体と、前記記録媒体に形成された画像を定着させるために前記記録媒体を加圧する、前記加熱体に対向配置された加圧部材とを有する定着手段と、

前記定着手段によって画像を定着された前記記録媒体を積載する積載手段と
を有する画像形成装置において、

前記定着手段は、画像を定着させた前記記録媒体の有無を検知する定着後記録媒体検知手段を有し、

前記定着手段から前記積載手段へ前記記録媒体を搬送するための搬送手段と、

前記定着手段から前記積載手段へ前記記録媒体を反転位置を介して反転させて搬送するための反転搬送手段と、

前記搬送手段に設けられ、前記積載手段への搬送路における前記記録媒体の有無を検知する搬送記録媒体検知手段と、

前記反転搬送手段に設けられ、搬送路における前記記録媒体の有無を検知する反転搬送記録媒体検知手段と、

前記記録媒体を搬送するに際し、前記搬送手段または前記反転搬送手段のいずれが選択されているか判定する搬送判定手段と、

前記搬送判定手段によって前記搬送手段が選択されていると判定された場合、前記定着後記録媒体検知手段及び前記搬送記録媒体検知手段の検出結果に基づいて、前記定着手段における前記記録媒体の巻き付きを検出し、前記搬送判定手段によって前記反転搬送手段が選択されていると判定された場合、前記定着後記録媒体検知手段及び前記反転搬送記録媒体検知手段の検出結果に基づいて、前記定着手段における前記記録媒体の巻き付を検出する検出手段と

を備えたことを特徴とする画像形成装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】画像形成装置

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は、記録媒体上に画像を形成する画像形成装置に関する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

このような目的を達成するために、本発明の画像形成装置は、記録媒体に画像を形成する画像形成手段と、前記画像形成手段によって画像が形成された前記記録媒体を加熱する加熱体と、前記記録媒体に形成された画像を定着させるために前記記録媒体を加圧する、前記加熱体に対向配置された加圧部材とを有する定着手段と、前記定着手段によって画像を定着された前記記録媒体を積載する積載手段とを有する画像形成装置において、前記定着手段は、画像を定着させた前記記録媒体の有無を検知する定着後記録媒体検知手段を有し、前記定着手段から前記積載手段へ前記記録媒体を搬送するための搬送手段と、前記搬送手段に設けられ、前記積載手段への搬送路における前記記録媒体の有無を検知する搬送記録媒体検知手段と、前記定着後記録媒体検知手段及び前記搬送記録媒体検知手段の検出結果に基づいて、前記定着手段における前記記録媒体の巻き付きを検出する検出手段とを備えたことを特徴とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 0

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 1

【補正方法】削除

【補正の内容】